

大分市介護支援専門員協会

令和7年度 総会

議 案 資 料 集

日 時 : 令和7年 6月 7日(土)14時00分～16時00分

場 所 : 大分スポーツ公園(クラサドーム) B2-212会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 定足数確認

4 議長選出

5 議事録署名人選出

6 議 事

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告について

第 2 号議案 令和 6 年度決算報告ならびに監査報告について

第 3 号議案 令和 7 年度役員改選について

第 4 号議案 令和 7 年度事業計画（案）について

第 5 号議案 令和 7 年度予算（案）について

その他

7 閉 会

## 第1号議案 令和6年度事業報告について

### 令和6年度 事業報告

#### 【大分市介護支援専門員協会の現況】

○ 正会員数	284名	新規入会者	21名 (内支部移動1名)
		退会者	17名 (内未納入退会3名)

#### 【会議】

##### ○ 総会

日 時：令和6年6月8日（土）14:00～16:00  
場 所：コンパルホール 302会議室  
参加者：164名（うち委任状提出者126名）

##### ○ 理事会（全5回）

①R6.5.20 ②R6.7.29 ③R6.10.18 ④R6.12.23 ⑤R7.2.17

#### 【研修】

##### ○ 第1回 大規模研修 参加者数：238名（内県会員126名 非会員9名）

日 時：令和6年12月5日（木）14:00～16:30  
場 所：オンライン研修（Zoomミーティング）  
内 容：「楽しく学ぼう！面接技術」  
講 師：久留米大学文学部社会福祉学科教授 片岡靖子氏  
監 事

##### ○ 第2回 大規模研修 参加者数：90名（内非会員3名）

日 時：令和7年3月18日（水）14:00～16:30  
場 所：オンライン研修（Zoomミーティング）  
内 容：「ケアプラン作成のコツ～個別性のあるケアプラン作成のために～」  
講 師：日本ケアマネジメント学会 副理事長 白木裕子氏

#### 【その他】

- 大分市高齢者保健福祉計画及び第8期大分市介護保険事業計画策定委員会⇒委員推薦
- 大分市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会⇒委員推薦
- 大分市在宅医療・介護連携会議⇒委員推薦
- 在宅医療多職種連携会議⇒委員推薦
- 大分市成年後見制度利用促進に係る連携会議⇒委員推薦
- 研修部各研修委員による研修及び理事会主催による大規模研修
- 大分県介護支援専門員研修主催による法定研修の受付業務
- LINEによる情報発信

#### 【令和6年度を振り返って】

令和6年度の研修は、基本は集合研修とし、80名以上の参加が予想される研修についてはオンラインで実施しました。今後も、集合とオンラインのメリットを活かしながら、研修内容によって、集合またはオンラインで実施していきたいと思います。

令和6年度は大規模研修を2回開催しました。昨年のアンケートから、「初任者の方も参加しやすい内容にしてもらいたい」との声を参考に、経験の浅いケアマネの方にも参加しやすい内容を意識した研修内容としました。多くの方に参加していただくことができ、「勉強になった」「実務に役立てたい」などの声を多数いただきました。一方、大規模研修の企画運営をほぼ事務局が担っているため、事務局の負担が大きく、業務の都合によって準備が思うようにできないなどから、開催時期が大幅に遅れる結果となり、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。令和7年度は、事務局業務と理事会事業との分業を明確にするとともに、県協会と協力するなどにより、事務局と理事、各委員会など全体の業務負担の軽減をはかりたいと思います。

協会LINEは研修案内、情報発信、研修受付など、有効に活用していただいている。印刷費や郵送代の経費削減と、事務作業の軽減にもつながっているため、今後も継続していきたいと思います。

令和6年度は各ブロックでの懇親会や各委員会の研修でのグループワークなどを通じ、会員相互の親交も深まったのではないかと思います。今後も会の目的でもある「顔の見える関係」を意識した活動を続けていきたいと思います。

## 令和6年度 組織強化部 事業報告

### 【令和6年度 活動目標】

1. 会員の増加を図る。
2. ブロック活動を推進する。
3. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修等について各機関・事業所へ開催案内を送る。
4. 大分県介護支援専門員協会の法定研修の運営を支援する。

### 【具体的な取り組み】

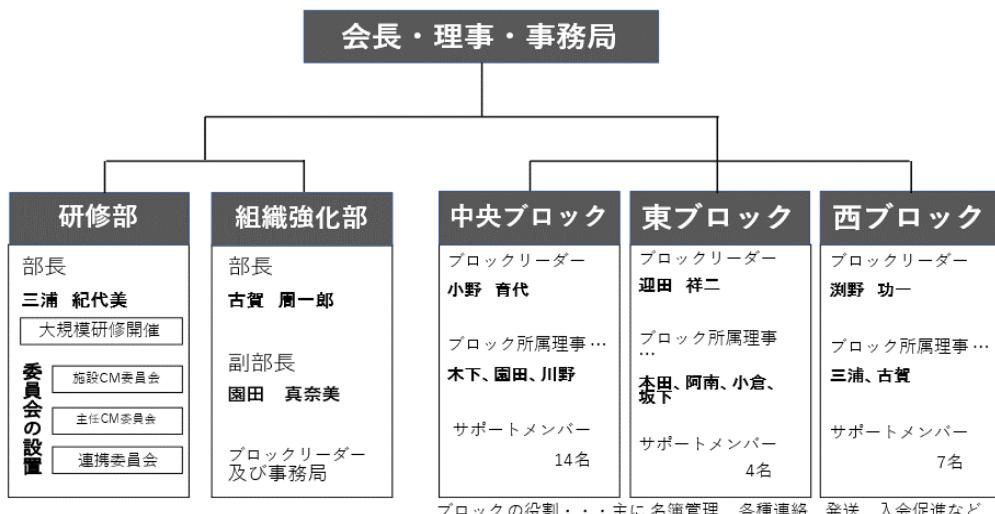
1. 大分市介護支援専門員協会の組織体制の強化を図ることができた。

部会は「研修部」「組織強化部」を設置し、研修部活動として「施設ケアマネ委員会」「主任ケアマネ委員会」「連携委員会」とし各委員会はそれぞれの目的に沿った研修等の企画・運営を行った。また、随時サポートメンバーを募集し、サポートメンバーの増員を図った。

○施設ケアマネ委員会…介護保険施設等に勤務するケアマネジャーを対象とし、ケアマネジャーの質向上や連携推進に向けた研修等を企画・運営した。

○主任ケアマネ委員会…主任介護支援専門員を対象とし、ケアマネジャーの指導・支援に向けた研修等を企画・運営した。

○連携委員会…他の職能団体との連携推進に向けた研修等を企画・運営した。



2. 各ブロックで、会員の交流会を開催した。

ブロック名	日時	会場	参加人数
中央ブロック	令和7年2月15日	「和食ダイニング牧」	19人
東ブロック	令和7年3月21日	「とり膳大在」	10人
西ブロック	令和7年2月14日	「G L A N Z」	16人

### 3. 理事及びサポートメンバーで、介護支援専門員法定研修の受付を行った。

大分県介護支援専門員協会が主催する大分県介護研修センターでの法定研修については、大分市協会が受付を担当している。令和6年度においては、理事及びサポートメンバーにて、主任介護支援専門員更新研修の受付業務を行うことができた。

主任介護支援専門員研修については、フルリモートであったため、研修受付の機会はなかった。

- 主任介護支援専門員更新研修・・・令和6年7月～11月 受付参加 17日 延べ34名が協力
- 主任介護支援専門員研修・・・フルリモート開催のため実績なし

### 4. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修案内について周知を図った。

大分市介護支援専門員協会が開催する研修について、会員のみならず大分市内の事業所に向けて案内を行い、周知を図った。方法としては各ブロックごとに、地域内の事業所に分区所属理事がFAX送信にて案内をした。

- 令和6年12月5日（木）開催分（大規模研修）・・・

大分市内の全居宅介護支援事業所、全地域包括支援センター、全介護保険施設に案内FAX送信する。

- 令和7年2月4日（火）開催分（主任ケアマネ研修）・・・

大分市内の全居宅介護支援事業所、全地域包括支援センターに案内FAX送信する。

- 令和6年9月25日（水）開催分（施設ケアマネ研修）・・・

大分市内の入所施設（111事業所）に案内FAX送信する。

### 5. その他

## 令和6年度 研修部 施設ケアマネ委員会 事業報告

### 【活動目標】

- ①施設ケアマネ同士の繋がりを作り、意見交換や相談ができる環境作りを行う。
- ②施設ケアマネ向けの研修を行い、入所施設におけるケアマネジメントの質の向上を図る。

### 【活動内容】

日付	時間	開催場所	参加者数	内容
5/16	19:30~20:30	Zoom	5名	令和6年度 活動打ち合わせ
7/26	19:00~21:00	Zoom	6名	研修打ち合わせ
8/22	19:00~21:00	Zoom	6名	研修打ち合わせ
9/6	18:00~20:30	Zoom	6名	研修打ち合わせ
12/20	19:30~20:30	Zoom	5名	研修打ち合わせ
2/10	19:00~20:00	Zoom	6名	研修打ち合わせ
2/12	13:00~15:00	Zoom	12名	第1回研修会 施設における口腔健康管理 講師：地域密着型特別養護老人ホームBASARA 原徳美様
3/12	19:00~21:00	居酒屋あや鶏 大分駅前府内町店	13名	第2回研修会 名刺交換交流会

### 【振り返り】

- 第1回研修会を9月に予定していたが、キャンセルなどもあり参加者が4名となつたため、延期とした。日程の再調整の際に、参加費3000円としていたものを参加費1000円に変更した。参加者12名のうち、非会員は2名のみであった。
- 施設ケアマネは非会員であることが多く、参加費によっては参加を躊躇する方もいる可能性も否めないが、会員になること、参加したいと思えるような研修作りをしていく必要がある。
- 施設ケアマネ同士のつながりを作り、相談できる関係づくりのため名刺交換交流会を行つた。年度初めに計画していた時期から遅れたが、13名の参加があり、「相談できる人が身近にいないので、つながりが作れてよかったです」「連絡先を交換できたので、何かあつたら連絡して相談できるようになったのが心強い」などの感想があった。顔の見える関係づくりを、今後も拡大していくように次年度の研修計画を検討する。
- 令和6年度は研修を3回予定していたが、第1回研修会が延期となつたことで2回の研修にとどつた。今後の活動回数については再検討していく必要がある。

## 令和6年度 研修部 連携委員会 事業報告

### 【活動目標】

- 他職能団体との連携を図り、お互いに高め合える活動を展開する。
- 地域包括ケアを意識し、連携の要としての介護支援専門員の役割を構築する。
- 多職種と知識や理解を深め、実践につながるネットワークを構築する。

### 【研修内容】

- ケアマネジメントの質の向上とネットワーク構築を目的に年3回研修開催。
- コロナ禍で希薄となった関係機関との連携を再構築する。
- 医療・介護連携促進のため、医師、看護師との研修会を継続する。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、集合研修での開催を行う。

### 【活動内容】

日時	開催場所	参加者数	内 容
7/10	レゾナックドーム	6名	第1回研修会打ち合わせ
9/17	コンパルホール	33名	第1回研修会 「ヤングケアラーの基本的理解と多機関連携による支援の重要性」
8/20	連携支援センター	2名	第2回研修会打ち合わせ
10/9	Z o o m	2名	第2回研修会打ち合わせ
12/11	荷揚町複合公共施設	49名 医師 9 N S 19 CM 21	第2回研修会 「第8回 医師・訪問看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会～食べられなくなった方の支援どうしていますか～」
12/20	あおば介護相談センター	5名	第3回研修会打ち合わせ
2/5	Z o o m	6名	第3回研修会打ち合わせ
2/12	クラサスドーム	37名	第3回研修会 「実践事例報告会」

### 【振り返り】

- 第1回研修会はヤングケアラーについての理解や連携方法、実際の支援についての方法が学べた。
- 第2回研修会は医師、訪問看護師、介護支援専門員の連携研修だった。活発な意見交換が出来、参加者も多かった。今後も沢山の参加者を得るために魅力的なテーマを検討する。
- 第3回研修は介護支援専門員の実際の事例を学ぶことで良い学びになったとの意見が多かった。
- 今年度も全て集合研修で行った。GWなどがとても盛り上がり好評だった。今後も感染症の流行を鑑みながらZoomの良さと集合の良さをそれぞれ使い分けていきたいと思う。

## 令和6年度 研修部 主任ケアマネ委員会 事業報告

### 【活動目標】

- 主任ケアマネが連携し、自ら課題の発見と解決のために自主学習を行う。共同して実力向上を図る。
- 法令の解釈ができるようになる。法令遵守に基づくケアマネジメント業務について、共に学び合い、公正中立かつ利用者本位の事業所を共に目指す。
- スーパーバイザーとして、人材育成を行うための指導力を養う。
- 主任ケアマネ同士で意見交換ができる場を作り、気軽に相談し合える基盤づくりを行う。

### 【研修内容】

- 主任ケアマネが参加できる研修を3回開催する。
- 基礎研修では、同じ研修を経験の浅い事業所のケアマネと主任ケアマネが一緒に受講し主任ケアマネは指導に重きを置いた意見交換ができるように、経験の浅いケアマネとは分けてグループワークを行う。
- 管理者・主任ケアマネとして他制度や医療系について学ぶ。

### 【研修報告】

月	研修名	内容	参加人数
	今年度準備会		6名
7/26	準備会①		6名
8/23 14:00~16:30 アートプラザ研修室	ヤングケアラーや障がい者、生活困窮者、難病患者等高齢者以外の対象者への支援に関する知識	金子先生に学ぶ「ヤングケアラーなどの多制度の活用が必要な家族支援について」 講師：県立広島大学 保健福祉学科教授 金子 務 先生	58名 (主任ケアマネ限定)
同日	反省会		6名
9/20	準備会②		6名
11/23 14:00~16:00 レゾナックドーム B2-204会議室	基礎研修	「医師に学ぶ～高齢者に多い疾患について」講師：明野中央在宅医療介護センター長 木下昭生 先生	53名 (主任ケアマネ実務経験5年未満のケアマネ)
同日	反省会		6名
12/26	準備会③		6名
1/29	準備会④		6名
2/4 14:00~16:30 クラサドーム B1-406会議室	運営指導対策	ここだけは押さえておきたい「運営指導」	89名 (主任ケアマネ限定)
同日	反省会		9名

### 【振り返り】

- ・基礎研修では、主任ケアマネと5年未満のケアマネが一緒に学ぶことができた。別々にワークする事により視点（指導・事例検討）を変えた意見交換ができ、発表により共有できた。
- ・運営指導対策研修では、実際に運営指導が入った事業所に準備や当日の生の様子を聞くことができ、大変参考になった。
- ・ヤングケアラー研修は法改定後、特定事業所加算算定に必須となる研修であったことから、タイムリーな研修を提供できたと感じた。
- ・今年度は3回とも講師を呼んでの研修。内容は詰めて考えたが、当日の研修委員にかかる負担を減を図った。
- ・今年度の研修は、バランスよく、それぞれ充実した内容だった。
- ・今年度は3回とも、集合研修で開催。グループワークでは集合研修の方が盛り上がりを見せた。申込みやアンケートは昨年度に引き続きGoogle formsを利用した。それにより、準備やまとめの煩雑さが大いに軽減された。
- ・来年度以降も集合研修を基本とするが内容によってはZoomと使い分けていく必要がある。

## 令和6年度 収支決算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

## (1) 収入の部

勘定科目			決算額	予算額	差額	前年度決算額	備考
会費収入	正会員会費	会費	3,498,000	3,725,000	▲ 227,000	3,603,000	会員名(内新規21名、未入金3名)
	賛助会員会費	個人会員会費	0	0	0	0	
	団体会員会費		0	0	0	0	
事業収入	大規模研修収入		89,000	300,000	▲ 211,000	271,000	県協会(126人)・非会員(9人)の研修参加費
	委員会研修収入		12,000	50,000	▲ 38,000	10,000	非会員(1人)の研修参加費
寄付金			0	0	0	0	
受取利息			1,755	30	1,725	30	
雑収入			0	10,000	▲ 10,000		
当期収入合計			3,600,755	4,085,030	▲ 484,275	3,884,030	
前期繰越金			3,689,071	3,689,071	0	3,675,018	
収入合計			7,289,826	7,774,101	▲ 484,275	7,559,048	

## (2) 支出の部

勘定科目			決算額	予算額	差額	前年度決算額	備考
事業費			507,276	970,000	▲ 462,724	369,253	
	連携委員会		57,913	150,000	▲ 92,087	99,943	講師費用、委員会費用等
	主任ケアマネ委員会		115,483	150,000	▲ 34,517	83,273	講師費用、委員会費用等
	施設ケアマネ委員会		25,000	100,000	▲ 75,000	20,018	講師費用、委員会費用等
	大規模研修		209,500	300,000	▲ 90,500	55,000	講師費用(2人分)、会議費
	組織強化部		0	50,000	▲ 50,000	2,600	
	ロック活動		99,380	120,000	▲ 20,620	108,419	中央37850円、東22500円 西39030円
	事業費その他		0	100,000	▲ 100,000	0	日本介護支援専門員協会研修参加なし
管理費			3,392,005	3,844,000	▲ 451,995	3,500,724	
	会議費		53,002	50,000	3,002	34,483	総会、理事会
	旅費交通費		44,000	150,000	▲ 106,000	97,000	法定研修受付交通費
	通信費		150,020	200,000	▲ 49,980	183,976	郵便、切手
	消耗品費		44,293	100,000	▲ 55,707	83,088	封筒印刷代、文具、用紙代等
	印刷製本費		67,820	100,000	▲ 32,180	80,765	印刷費
	什器備品代		0	50,000	▲ 50,000	6,080	
	諸会費		2,299,000	2,448,000	▲ 149,000	2,292,000	大分県協会・日本協会会費
	支払手数料		36,245	40,000	▲ 3,755	38,852	振込手数料、口座振替手数料
	事務代行費		600,000	600,000	0	600,000	事務局長2万円/月、補佐2万円/2人/月 場所代1万円/月
IT関連費用			97,625	106,000	▲ 8,375	84,480	Zoom使用(31625円) LINE使用料(5500円×10ヶ月)
当期支出合計			3,899,281	4,814,000	▲ 914,719	3,869,977	
前期繰越金			3,390,545	2,960,101	430,444	3,689,071	
支出合計			7,289,826	7,774,101	▲ 484,275	7,559,048	

## 令和6年度 監査報告

大分市介護支援専門員協会規約第11条第4項に基づき、会計監査を行った結果、  
収支決算書、帳簿、証拠書類等は適正に処理されていたので、ここに報告いたします。

令和 7年 月 日

監 事

監 事

## 第3号議案 役員改選について

令和6年度は理事12名、監事2名、事務局3名で協会運営を行ってきました。

令和7年度は規約第12条の任期満了に伴い、役員改選の年となります。

園田理事、阿南理事、本田理事、小倉理事、そして古村監事、後藤監事が

退任意向があり、その他の理事は継続意向があります。

そのため理事を広く公募し、候補者を募りました結果、5名の方から理事・監事の立候補の申出がありました。

また事務局についてですが、これまで理事兼事務局を担っていた三浦理事と、事務局補佐の安達氏の2名が事務局退任意向があります。そのため、これまで事務局補佐であった足立補佐を事務局、そして新たに立脇氏より事務局へ就任意向がありましたので、令和7年度からは事務局2名体制で考えております。

理事・監事候補者、事務局体制は別紙の通りです。

令和7.8年度は理事11名、監事2名、事務局2名で事業運営を行っていきたいと思います。

## 役員立候補者

※50音順で掲載

No	氏名	所属	区分	役職
1	岩川 明	介護保険サービスセンターあかり	新	理事
2	小川 裕	介護保険相談センター TONERIKOの木 大分	新	理事
3	小野 育代	介護保険サービスセンター柞原の里	現	理事
4	川野 里奈	あおば介護相談センター	現	理事
5	木下 昭生	明野中央病院	現	理事
6	古賀 周一郎	介護福祉支援センター富士見が丘	現	理事
7	坂下 知可	介護老人保健施設メティピアこが	現	理事
8	高山 智恵子	植田東地域包括支援センター	新	理事
9	渕野 功一	居宅介護支援事業所スマイルゆい	現	理事
10	三浦 紀代美	ライフサポート愛和	現	理事
11	迎田 祥二	サンライフプランニング	現	理事
12	園田 真奈美	楓介護保険相談センター	新	監事
13	御手洗 久美	天心堂介護相談サービスセンター	新	監事

1	足立 真央	ライフサポート愛和	現	事務局
2	立脇 寧子	介護保険サービスセンターあかり	新	事務局

第4号議案 令和7年度事業計画（案）について  
**令和7年度 事業計画（案）**

**【事業の概要】**

○ 重点事項

- ・運営の3つの柱の充実  
※情報発信、社会貢献、資質向上と交流促進
- ・組織体制の変革と発展
- ・新規会員の獲得

○ 協会活動

- ・研修部（施設ケアマネ委員会、連携委員会、主任ケアマネ委員会）（別紙補足資料）
- ・組織強化部（別紙補足資料）
- ・ブロック（中央・東・西）（別紙補足資料）

○ 会議

- ・総会 年1回
- ・理事会 年6回
- ・委員会 隨時（各委員会毎に設監 事）
- ・ブロック 隨時（各ブロック毎に設定）

○研修部企画研修

- 「適切なケアマネジメント手法」研修会
- ・開催時期 : 令和7年8～9月の平日開催（予定）
  - ・開催方法 : 大分市内3ブロック（中央、東、西）に分かれて開催
  - ・参加対象者 : 居宅介護支援事業所、地域包括支援センター等ケアマネジメントに従事するもの
  - ・参加人数 : 各会場 80人（予定）
  - ・講師 : 大分県介護支援専門員協会 法廷研修講師等

大規模研修

- ・開催時期 : 未定
- ・開催方法 : ZOOM
- ・内容 : 検討中

○ その他

- ・大分市高齢者保健福祉計画及び第9期大分市介護保険事業計画策定委員会への参加
- ・大分市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会への参加
- ・大分市在宅医療・介護連携会議への参加
- ・在宅医療多職種連携会議への参加
- ・各委員会主催による研修
- ・大分県介護支援専門員協会との事業協力
- ・LINEによる情報発信

## 令和7年度 事業計画（案）②

### 【令和7年度の取り組みについて】

今年度も昨年度同様、施設ケアマネ委員会は施設間連携、連携委員会は多職種間連携、そして主任ケアマネ委員会はケアマネジャー間の連携と、それぞれ各方面との連携と資質向上、情報発信という形での研修企画し、重点項目にある社会貢献という目標に向かって取り組んで参ります。

特に今年度は、介護支援専門員の法定研修にも導入されている「適切なケアマネジメント手法」を、ケアマネジメント業務として活用できるよう、大分県介護支援専門員協会とも連携し研修企画していきたいと考えております。

また好評頂いている大規模研修についても引き続き開催していく予定です。

また、当協会入会者も280名を超えるました。今後も多くの方に入会して頂けるよう、各ブロックでの交流にも取り組んで参ります。

# 令和7年度 組織強化部 事業計画(案)

## 【目的】

大分市介護支援専門員協会の組織体制の充実と強化を図るとともに  
上位組織である大分県介護支援専門員協会の活動を支援することを目的とする。

## 【活動目標】

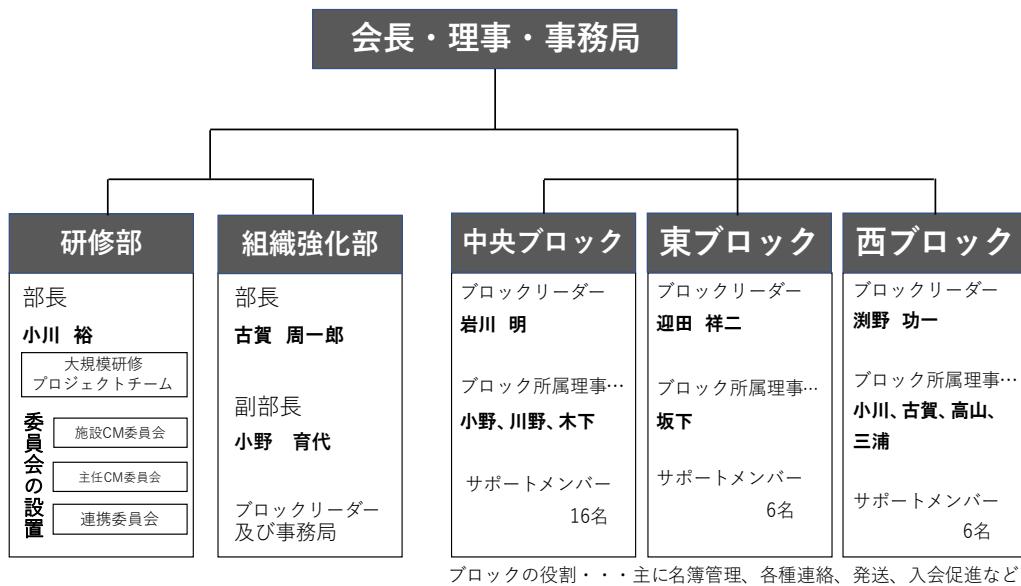
1. 会員の増加を図る。
2. ブロック活動を推進する。
3. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修等について各機関・事業所へ開催案内を送る。
4. 大分県介護支援専門員協会の法定研修の運営を支援する。

## 【活動内容】

1. 会員の増加を図る。
  - ブロック理事及びサポートメンバーを中心に、新規合格者や未加入者への入会案内を行う。
2. ブロック活動を推進する。
  - 会員相互の交流を促進するために、ブロックごとの交流会開催を推進する。
  - ブロックごとに会員名簿の確認を行い、登録内容の変更が必要であれば事務局と連携し、変更届の提出を促すなど会員の便宜を図る。
3. 大分市介護支援専門員協会が開催する研修等について各機関・事業所へ開催案内を送る。
  - 研修内容に応じて、ブロック内の事業所等への案内文書の送付等を行う。
4. 大分県介護支援専門員協会の法定研修の運営を支援する。
  - 大分県介護支援専門員協会が運営委託をされている主任介護支援専門員研修及び主任介護支援専門員更新研修の受付業務を行い、その運営を支援する。
    - ◆主任介護支援専門員更新研修（令和7年7月25日～令和7年11月22日）
    - ◆主任介護支援専門員研修（詳細未定）

## 令和 7年度 組織強化部 事業計画(案)補足資料

(図-1)令和 7年度 大分市介護支援専門員協会 組織体制図



(表-1)研修部 委員(敬称略 委員長以下アイウエオ順)

施設ケアマネ委員会	主任ケアマネ委員会	連携委員会
坂下 知可(委員長)	迎田 祥二(委員長)	川野 里奈(委員長)
阿南 富貴子	安達 豊子	小倉夕子
岩本 美佳	阿南 富貴子	菅 康子
小川 裕	衛藤 航介	工藤 美奈子
園田 真奈美	小川 剛	後藤 弘子
原 徳美	立脇 寧子	渕野 功一
村上 美奈子	三浦 紀代美	御手洗 久美
		和田 亮二

(表-2)各ブロックの地域割表(地域包括支援センター圏域を基準にする)

中央ブロック	東ブロック	西ブロック
上野ヶ丘	原川	城南・賀来
碩田	鶴崎	植田
王子	大東	植田東
大分西	東陽	植田西
南大分	大在	植田南
城東	坂ノ市	野津原
滝尾	佐賀関	竹中・判田
明野		戸次・吉野

(表-3)各ブロックのサポートメンバー 一覧(敬称略 アイウエオ順)

中央ブロック		東ブロック	西ブロック
石田 このみ	長野 久美子	安部 栄子	足立 真央
緒方 洋介	野田 京子	遠藤 志穂	甲斐 亮一
小倉 夕子	原 徳美	河野 利文	城井 典子
柏村 綾子	渕野 寿信	川野 三枝	吉良 早苗
佐藤 薫	山本 悅子	秦野 尚子	森迫 由美子
園田 真奈美	山本 幸	南篠 江利子	村上 美奈子
高木 千恵子	脇 ルミ子		
立脇 寧子			
津田 恵子			

## 令和7年度 研修部 施設ケアマネ委員会 事業計画(案)

### 【活動目標】

- ①施設ケアマネ同士のつながりを作り、意見交換や相談ができる環境作りを行う。
- ②施設ケアマネ向けの研修を行い、入所施設におけるケアマネジメントの質の向上を図る。

### 【活動内容・計画】

- 令和7年度はオンラインと集合を各1回ずつの計2回の研修を実施する。
- 研修案内は施設(特養、老健、医療院、介護付有料、グループホーム)宛てに送付し、参加者を募り、入会の案内を行う。
- シフト制であることが殆どのため、研修開催日の1ヶ月半以上前に案内を送付する。

回	開催月	開催場所	参加者数	研修テーマ(内容)
	5月13日	Zoom	7名	打ち合わせ
1	9月	Zoom	20～30名	<p>(仮)「施設ケアプランと個別計画書の連動の必要性について～運営指導に向けた対策について～」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講師による講義(講師依頼中)</li><li>※活動目標②</li><li>・グループワークによる意見交換 等</li></ul> <p>○平日13:00～15:00予定</p> <p>○参加費:会員は無料、非会員は1000円</p> <p>○修了証の発行あり</p>
2	11月	集合	20～30名	<p>「名刺交換交流会」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・交流会として開催</li><li>※活動目標①</li><li>・相談し合える仲間づくり</li></ul> <p>○平日19:00頃から予定</p> <p>○参加人数分の名刺の持参を事前アナウンス</p> <p>○修了証の発行なし</p>

## 令和7年度 研修部 連携委員会 事業計画(案)

### 【活動目標】

- 他職能団体との連携を図り、お互いに高め合える活動を展開する。
- 地域包括ケアを意識し、連携の要としての介護支援専門員の役割を構築する。
- 他職種と知識や理解を深め、実践につながるネットワークを構築する。

### 【研修内容】

- ケアマネジメントの質の向上とネットワーク構築を目的に3回研修開催。
- コロナ禍で希薄となったケアマネジャー間や関係機関との連携を再構築する。
- 医療・介護連携促進のため、医師、看護師との研修会を継続する。
- 感染症等の状況を考慮しながら、集合研修での開催を行う。

### 【活動計画】

回	開催月	参加者数	研修テーマ(内容)
1	8月	50名	リハビリ職との連携 「リハ会議 活用していますか？ リハ職と連携しよう！」 * 通所リハビリにおけるPT、OT、ST職との連携を図り、ケアプランを活用しながらの連携方法について学ぶ
2	11月	50名	精神科領域との連携 「精神疾患の方への対応」 * 精神疾患のケースを中心に、対応方法や連携方法を専門職種の方々から学ぶ
3	1月	30名	第9回 医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会 * 医師、看護師との連携について学ぶ

## 令和7年度 研修部 主任ケアマネ委員会 事業計画(案)

### 【活動目標】

- 主任ケアマネが連携し、自ら課題の発見と解決のために自主学習を行う。共同して実力向上を図る。
- 法令の解釈ができるようになる。法令遵守に基づくケアマネジメント業務について、共に学び合い、公正中立かつ利用者本位の事業所を共に目指す。
- スーパーバイザーとして、人材育成を行うための指導力を養う。
- 主任ケアマネ同士で意見交換ができる場を作り、気軽に相談し合える基盤づくりを行う。

### 【研修内容】

- 主任ケアマネが参加できる研修を3回開催する。
- 基礎研修では、同じ研修を経験の浅い事業所のケアマネと主任ケアマネが一緒に受講し、主任ケアマネは指導に重きを置いた意見交換ができるように、経験の浅いケアマネとは分けてグループワークを行う。
- 特定事業所加算のための他制度研修のフォロー
- 主任ケアマネとして人材育成のスキルを学ぶ。

### 【活動計画】

回	開催月	研修名	開催方法	参加者・募集人員	内 容
1	8月	基礎研修	集合	5年未満のケアマネ (非会員含む)と 管理者または主任 ケアマネ(会員の み) 80人+ $\alpha$	歯科衛生士に学ぶ 「口腔アセスメントなどに関するあれこれ」
2	10月～11月	人材育成	集合	主任ケアマネ 30～40人程度	金子先生に学ぶ 「人材育成、スーパービジョン」
3	2月	BCP実践	集合	主任ケアマネ 80人+ $\alpha$	BCP 実践編

## 令和7年度 収支予算書（案）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

## (1) 収入の部

勘定科目			R7年度予算	前期予算	前期決算	備 考
会費収入	正会員会費	会費	3,620,000	3,738,500	3,498,000	LINE▲500円×230名 会員285名 新規 1500円×20名
	賛助会員会費	個人会員会費	0	0	0	
		団体会員会費	0	0		
事業収入	大規模研修事業収入		200,000	200,000	89,000	特別講演会（Web）
	研修事業収入		50,000	50,000	12,000	非会員参加費
寄付金			0	0	0	
受取利息			30	30	1,755	
雑収入			10,000	10,000	0	
当 期 収 入 合 計			3,880,030	3,998,530	3,600,755	
前 期 繰 越 金			3,675,018	3,675,018	3,689,071	
收 入 合 計			7,555,048	7,673,548	7,289,826	

## (2) 支出の部

勘定科目			R7年度予算	前期予算	前期決算	備 考
事業費			950,000	970,000	507,276	
	連携委員会		150,000	150,000	57,913	場所代、会議費、講師料
	主任ケアマネ委員会		150,000	150,000	115,483	場所代、会議費、講師料
	施設ケアマネ委員会		100,000	100,000	25,000	場所代、会議費、講師料
	研修実行委員会		300,000	300,000	209,500	場所代、会議費、講師料
	組織強化部		30,000	50,000	0	会議費
	ブロック活動		120,000	120,000	99,380	40000×3ブロック
	事業費その他		100,000	100,000	0	研修参加費
管理費			3,956,000	3,844,000	3,392,005	
	会議費		50,000	50,000	53,002	総会、理事会
	旅費交通費		50,000	150,000	44,000	法定研修受付
	通信費		200,000	200,000	150,020	郵便、切手等
	消耗品費		100,000	100,000	44,293	封筒、コピー用紙、文具等
	印刷製本費		100,000	100,000	67,820	印刷費用
	什器備品代		400,000	50,000	0	パソコン関連(パソコン2台購入)
	諸会費		2,310,000	2,448,000	2,299,000	大分県協会・日本協会会費
	支払手数料		40,000	40,000	36,245	振込手数料、振替手数料
	事務代行費		600,000	600,000	600,000	2万円×12ヶ月×2人（事務局） 1万円×12ヶ月（場所代）
当 期 支 出 合 計			4,906,000	4,814,000	3,899,281	
来 期 繰 越 金			2,649,048	2,859,548	3,390,545	
支 出 合 計			7,555,048	7,673,548	7,289,826	

## 令和 7年度 研修部 研修等予定

### 【研修予定】

担当	開催月	研修名	参加者数	内 容・開催方法等
	6月	医療介護DX 居宅療養管理指導		※総会終了後開催 ・居宅療養管理指導報告書の活用と医師との連絡票 ・おおいた医療ネットワーク及び介護DXの現状と今後について
主任	8月	歯科衛生士に学ぶ 口腔アセスメント	80名 + $\alpha$	歯科衛生士に学ぶ 「口腔アセスメントに関するあれこれ」（集合研修）
①施設 ②連携	9月	①施設ケアプランについて（仮） ②リハビリ職との連携	①20～30名 ②50名	①施設ケアプランと個別計画書の連動の必要性について～運営指導に向けた対策について～ ②リハビリ職との連携（集合研修）
③主任 ④施設	11月	③人材育成 ④名刺交換交流会	③主任ケアマネ 30～40名 ④20～30名	③金子先生に学ぶ「人材育成・スーパービジョン」 （集合研修） ④名刺交換交流会（集合研修）
連携	12月	精神科領域との連携	80名	「精神科疾患の方への対応」 * 精神疾患のケースを中心に、対応方法や連携方法を専門職種の方々から学ぶ（集合研修）
連携	1月	第9回 医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会	30名	第9回 医師・看護師・介護支援専門員の連携を深める研修会 * 医師、看護師との連携について学ぶ（集合研修）
主任	2月	BCP 実践編	主任ケアマネ 80名 + $\alpha$	BCP 実践編
組織	1月～ 3月	中央・西部・東部 各ブロック交流会		

※ 「適切なケアマネジメント」研修、大規模研修も今年度予定しております。